

倫理委員会審議内容

令和7年7月4日開催

No.3	申請者:副看護師長 照屋 寛靖
課 題	琉球病院における安全文化を醸成する取り組み
研究の概要	<p>当院において毎月、インシデントの集計・分析を各病棟で実施し、医療安全部会にて報告を行っている。毎月0レベルの提出をスタッフに周知するが、提出件数は横ばいでありレベル1の件数が上回っている。理由を考えた際に、業務が煩雑でレポートを提出する時間や手間がある事、0レベルだと意識できない事が考えられた。しかし具体的には調査したことが無く、対策が周知のみになっている現状がある。また、病棟で発生したインシデントはインシデントレポートを記載し、看護師長に提出する必要があるが、インシデントを全て報告できているかは疑問が残る。当院における報告について調査・研究を行ったことがなく、報告の文化を数値で表す数値で表すことも中々容易ではない現状がある。そのため今回は報告の文化を醸成するための取り組みとして管理職が率先して何でも言える職場環境を整えることを目的として、職場の心理的安全性を調査し、報告の文化を醸成する取り組みをおこなうこととした。</p>
判 定	承認
利益相反審査判定	承認